

教科書で教わらなかった

宮沢賢治



短い生涯を駆け抜けた宮沢賢治。今、なお「賢治」の残した作品と生き方は私たちへ示唆を与え続けています。その魅力は何か……。日記を書く習慣のなかった賢治ですが、短い生涯の間にたくさんの手紙を書き残しています。そこからヒューマンな賢治の姿が浮かび上がってきます。

また、日本語使いの達人といわれる賢治文学ですが、その本質を童話「鹿踊りのはじまり」を読みながら探っていきます。

最後に、家業を継ぐことを嫌い、農学校の教師として4年ほど勤めたりした賢治ですが、賢治が本当になりたかったのは何か・・・？ 三つの観点から賢治像を探っていきます。

毎回 木曜日 午後2時～4時

回	月日	講義内容	講師
1	12月2日	書簡から見る宮沢賢治	赤田 秀子氏 ・宮沢賢治研究家 ・前宮沢賢治研究会事務局長
2	12月9日	なぜ、小説や哲学ではなく、童話を書いたのか	
3	12月16日	賢治が本当になりたかったのは・・・？	

会場 足立区生涯学習センター（学びピア21内）
（足立区千住5-13-5）5階 研修室4

受講料 1,500円（全3回分、初日に会場でお支払い下さい）

定員 30名（抽選）

申込方法 ①往復はがき：下記申込先へ郵送下さい
②メール申込：info@gakugaku.main.jp
①②ともに住所、氏名（フリガナ）、電話番号、「宮沢賢治」と明記してください（連名可）

申込先 〒120-0034 足立区千住5-13-5

問合せ先 足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局
電話/FAX 03-5813-3759（平日午後1時～5時）

申込締切 令和3年11月17日（水）必着

共催 NPO法人あだち学習支援ボランティア「^{がくがく}楽学の会」
足立区・足立区教育委員会

交通案内

常磐線・東武線・つくばex・地下鉄
「北千住駅」下車徒歩15分
都バス・東武バス「千住4丁目」
下車徒歩3分

